

地方創生推進交付金 [令和3年度実施事業調書]

No.	事業の概要	R3実績額(千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI) 上段:目標値 下段:実績値						今後の方向性		外部評価
		総額	交付金充当額	指標	事業開始前	R2年度1年目	R3年度2年目	R4年度3年目	KPI累計	内部評価	理由	委員意見
事業名:「多文化共生社会の実現による外国人材いきいき活躍プロジェクト」 事業期間:令和2年度~令和4年度(3か年)												
2	<p>【活性化総合戦略における位置付け】 ・基本目標2 函館の経済を支え強化します(施策)④誰もが生き生き働くことができる環境整備</p> <p>【事業目的】 地域に不足している働き手としての外国人材を受け入れ、外国人がいきいき活躍し、インバウンド受入体制の充実や外国人の新たな視点を取り入れたサービスの提供などにより、地域経済の活性化につなげていく。</p> <p>【令和3年度実施事業】 詳細は、別紙<内訳>のとおり</p>	5,749	2,875	①在住外国人の数(前年度増加分実績)	1,055人	100人	100人	100人	300人	C 効果あり	ウ 事業継続	ア
					66人(1,121人)	▲139人(982人)	-	▲73人				
			②日本語教室の延受講者数(前年度増加分実績)	1,178人	100人	100人	100人	300人				
					▲694人(484人)	160人(644人)	-	▲534人				
			③交流事業への外国人参加者数(前年度増加分実績)	90人	5人	5人	5人	15人				
					▲40人(50人)	8人(58人)	-	▲32人				
			④外国人材受入支援にかかるセミナーや交流会などへの参加者数(前年度増加分実績)	15人	40人	20人	20人	80人				
					▲15人(-)	0人(-)	-	▲15人				

【内部評価 ※国の実施報告の選択肢】 A…非常に効果的 B…相当程度効果あり C…効果あり D…効果なし
 【今後の方向性】 ア…更に発展させる イ…事業内容見直し(改善) ウ…事業継続 エ…事業中止 オ…事業期間終了

【外部評価】 ア…KPIの達成に有効であった イ…KPIの達成に有効とはいえない

No.	事業の概要	R3実績額(千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI) 上段:目標値 下段:実績値						今後の方向性		外部評価		
		総額	交付金 充当額	指標	事業 開始前	R2年度 1年目	R3年度 2年目	R4年度 3年目	KPI累計	内部 評価	理由	委員意見		
事業名: 「水産・海洋に関するローカルイノベーション創出支援事業」 事業期間: 令和2年度～令和4年度(3か年)														
3	【活性化総合戦略における位置付け】 ・基本目標2 函館の経済を支え強化します(施策) ③食を支える安心・安全な農水産物の生産・供給支援のほか、食の魅力を高め、多くのひとを呼び込み販路拡大につなげる支援 ④誰もが生き生き働くことができる環境整備 【事業目的】 国際的な水産・海洋に関する学術研究拠点都市を形成することにより、産学官が連携しマリンサイエンス分野で世界をリードする研究成果や革新技術を生み出し、雇用の創出と産業経済の活性化を目指している。 【令和3年度実施事業】 詳細は、別紙<内訳>のとおり	5,390	2,695	①事業推進主体が外部から獲得する競争的資金を活用したプロジェクト数(前年度増加分実績) ②成果報告会の開催(前年度増加分実績) ③事業推進主体と市の協働による水産・海洋に関する研究機関、企業への訪問、誘致(前年度増加分実績) ④若手研究者と若手漁業者等の交流の場の開催(前年度増加分実績)	-	1件	1件	1件	3件	A 非常に効果的 工業 中止	令和3年度は、すべての項目について目標を達成することができており、高い効果を確認できた。 なお、本事業は令和2年度から令和4年度までを計画期間としていたが、産学官が連携し、サーモン養殖の研究事業や、新コンブ産業の形成、即戦力となる専門人材の育成に取り組む 「地方大学・地域産業創生交付金事業」へ吸収・移行することから、令和3年度をもって事業を打ち切る こととする。	A 特になし		
				0件(0件)	2件(2件)	-	2件							
			2回	0回	1回	1回	2回							
				0回(2回)	1回(3回)	-	3回							
			3件	2件	2件	2件	6件							
				2件(5件)	4件(9件)	-	9件							
			-	0件	1件	1件	2件							
				1件(1件)	1件(2件)	-	2件							

【内部評価 ※国の実施報告の選択肢】 A…非常に効果的 B…相当程度効果あり C…効果あり D…効果なし
 【今後の方向性】 ア…更に発展させる イ…事業内容見直し(改善) ウ…事業継続 エ…事業中止 オ…事業期間終了

【外部評価】 ア…KPIの達成に有効であった イ…KPIの達成に有効とはいえない

No.	事業の概要	R3実績額(千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI) 上段:目標値 下段:実績値						今後の方向性		外部評価		
		総額	交付金 充当額	指標	事業 開始前	R3年度 1年目	R4年度 2年目	R5年度 3年目	KPI累計	内部 評価	理由	委員意見		
事業名: 「はこだて”ニコニコパクパク” 健幸シティプロジェクト」 事業期間: 令和3年度～令和5年度(3か年)														
1	【活性化総合戦略における位置付け】 ・基本目標1 市民一人ひとりの幸せを大切にします (施策)②健康で元気に生活できる環境づくり 【事業目的】 市民一人ひとりの健康づくりを地域全体で支援することを基本として、産学官連携による生活習慣病の改善や社会環境の整備を行うことにより、健康寿命の延伸を図る。 【令和3年度実施事業】 詳細は、別紙<内訳>のとおり	28,968	14,483	①当該事業をきっかけに健康づくりに取り組んだ人数(健康情報発信LINE公式アカウント友だち登録者数) (前年度増加分実績)	-	10,000人	1,000人	1,000人	12,000人	B 相当 程度 効果 あり	ウ 事業 継続	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うイベント開催の制限や規模縮小で、周知の機会が減少したことから、一部の項目で目標が未達成となった。 一方で、他部局と連携した周知活動等により、「健康事業所宣言事業所数」や、「スマートバランスレストラン登録店舗数」については、目標値を大きく超える実績があったことから、健康意識の醸成に効果があったと考えられる。 今後も、引き続き健康への意識を高めるためのイベントや、周知活動を実施する。	ア 特になし	
②健康づくりの意識向上によるアクション数 (100万歩チャレンジ参加人数) (前年度増加分実績)	1,297人	1,297人	10,406	2,000	13,703人									
③医療保険者が実施する「健康事業所宣言」事業所数 (前年度増加分実績)	67事業所	7事業所	7事業所	9事業所	7事業所									
④スマートバランスレストラン登録店舗数 (前年度増加分実績)	69店	7店	7店	7店	21店									
						1,586人 (1,586人)	-	-	1,586人					
						▲842人 (455人)	-	-	▲842人					
						36事業所 (103事業所)	-	-	36事業所					
						20店 (89店)	-	-	20店					

【内部評価 ※国の実施報告の選択肢】 A…非常に効果的 B…相当程度効果あり C…効果あり D…効果なし
 【今後の方向性】 ア…更に発展させる イ…事業内容見直し(改善) ウ…事業継続 エ…事業中止 オ…事業期間終了

【外部評価】 ア…KPIの達成に有効であった イ…KPIの達成に有効とはいえない

No.	事業の概要	R3実績額(千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI) 上段:目標値 下段:実績値						今後の方向性		外部評価		
		総額	交付金充当額	指標	事業開始前	R3年度1年目	R4年度2年目	R5年度3年目	KPI累計	内部評価	理由	委員意見		
事業名: 「“地域いきいき” 函館で働きたい若者応援プロジェクト」 事業期間: 令和3年度～令和5年度(3か年)														
1	<p>【活性化総合戦略における位置付け】 ・基本目標2 函館の経済を支え強化します(施策)④誰もが生き生き働くことができる環境整備</p> <p>【事業目的】 若者や子育て世代がワーク・ライフ・バランスを実現し、生き生き働くことができるよう、魅力的な雇用の場を提供するため、市内企業の魅力について情報発信するほか、新しい働き方や新しい社会を支える「人」・イノベーションが生まれやすい土壌をつくり育て、地域社会の担い手を増やすとともに、地域経済の活性化を図る。</p> <p>【令和3年度実施事業】 詳細は、別紙<内訳>のとおり</p>	19,285	9,642	<p>①20～29歳の市外への転出超過数の減少数(前年度増加分実績)</p> <p>476人</p>	<p>10人</p> <p>25人(451人)</p>	<p>10人</p> <p>-</p>	<p>10人</p> <p>-</p>	<p>30人</p> <p>25人</p>	B 相当程度効果あり	ウ 事業継続	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、ワーケーション体験ツアーの一時募集停止などのため、一部目標未達成の項目があるものの、概ね目標を達成することができた。</p> <p>引き続き、採用に関する効果的な情報発信を行うほか、将来的な企業誘致につながるワーケーションの仕組みづくりや、若者の創業支援等を行う。</p>	ア 特になし		
<p>②新規雇用者数(前年度増加分実績)</p> <p>99人</p>	<p>99人</p> <p>84人(183人)</p>	<p>99人</p> <p>-</p>	<p>103人</p> <p>-</p>	<p>301人</p> <p>84人</p>										
<p>③企業立地件数(前年度増加分実績)</p> <p>2件</p>	<p>1件</p> <p>3件(5件)</p>	<p>1件</p> <p>-</p>	<p>1件</p> <p>-</p>	<p>3件</p> <p>3件</p>										
<p>④函館市IJUターン相談コーナーを通じて移住した件数(前年度増加分実績)</p> <p>7件</p>	<p>7件</p> <p>▲1件(6件)</p>	<p>7件</p> <p>-</p>	<p>7件</p> <p>-</p>	<p>21件</p> <p>▲1件</p>										

【内部評価 ※国の実施報告の選択肢】 A…非常に効果的 B…相当程度効果あり C…効果あり D…効果なし
【今後の方向性】 ア…更に発展させる イ…事業内容見直し(改善) ウ…事業継続 エ…事業中止 オ…事業期間終了

【外部評価】 ア…KPIの達成に有効であった イ…KPIの達成に有効とはいえない